

News Release

2019年5月30日

株式会社エー・アンド・デイ 東証1部 7745

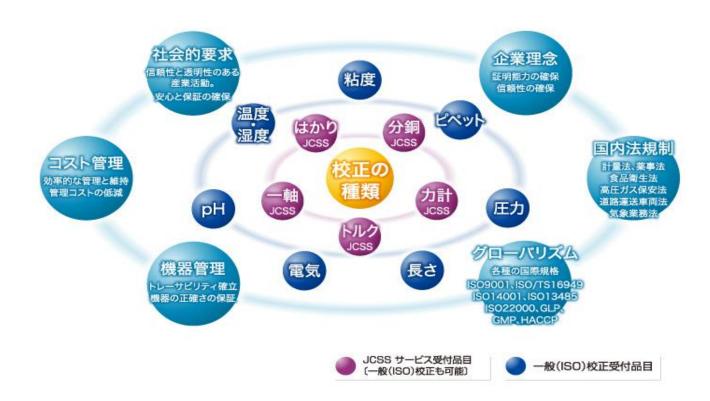
A&Dは、子会社のリトラ株式会社が所有する 最大圧縮力10 MNの特定二次標準器等を活用して、

計測・計量機器の校正におけるサービス体制を強化いたしました。

株式会社エー・アンド・デイ(本社:東京都豊島区、代表取締役執行役員社長:森島 泰信)は、カ計のJCSS校正、一般校正のニーズの高まりにお応えするために、100%出資の子会社・リトラ株式会社(本社:埼玉県日高市、代表取締役社長:青砥 道洋)が所有する最大圧縮力10 MN(引張力1 MN)まで対応可能な特定二次標準器等を用いた校正サービスの体制を強化いたしました。

【1. A&Dの校正サービス】

5つのJCSS校正品目(はかり/一軸/トルク/カ計/分銅)の他に、さらに7つの一般(ISO)校正(粘度/温度・湿度/pH/電気/長さ/圧力/ピペット)もA&Dグループにて一括して承っています。なお、A&D製品に限らず、他メーカー製品の校正も行っています。



詳しくはこちらをご確認願います。

https://www.aandd.co.jp/adhome/support/proofreading/strength.html

【2. リトラ株式会社が所有する特定二次標準器】

最大圧縮力10 MN (引張力1 MN) までの校正が可能で、測定能力も最高0.01%の高精度の特定二次標準器を所有し、力計 (ロードセル、ループ計など) の校正を行っています。

この特定二次標準器は国立研究開発法人 産業技術総合研究所の特定標準器と同じ間口を持ち、さまざまな形状や大きさの力計の校正が可能です。

- 校正範囲は、10 N~10 MN(引張力10 N~1 MN)と広範囲に対応しています。
- ・ 校正は、JIS B 7728「一軸試験機の検証に使用する力計の校正方法」、またはJIS B 7721「引張 試験機・圧縮試験機一力計測系の校正方法及び検証方法」に準じた方法を使用しています。
- 校正終了後に校正証明書を発行いたします。

詳しくはこちらをご確認願います。

http://www.litra.co.jp/proof/



最大圧縮力10 MN (引張力1 MN) まで対応可能な特定二次標準器

【3. A&Dが力計の校正サービスの体制を強化する背景】

カ計は、力を受けた部材の弾性変形量、またはこれに比例する物理量を測定することによって力の 大きさの確定を行うものです〔単位:N(ニュートン)〕。

近年は製造・検査設備として力計の計測(特にロードセルをセンサーとした計測)を不可欠とする 社会的要求の高まりがあるため、その力計と計測用ロードセルそのものの校正も欠かすことができ なくなっています。

そこで、お客様のニーズにスピーディかつスムーズに対応することを目的に、全国に販売拠点を持つA&Dが力計の校正サービスの体制を強化いたしました。

A & D では、特定二次標準器を含む多種類の標準を用いた、圧縮 $0.1~N\sim30~MN$ 、引張 $0.1~N\sim1~MN$ の力計のJCSS校正、一般校正を承っています。

【4. A&Dの校正サービス体制強化】

2019年5月7日より、校正サービスの体制を強化いたしました。

会社概要

会社名: 株式会社エー・アンド・デイ

本店所在地 : 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 代表者 : 代表取締役執行役員社長 森島 泰信

設立 : 1977年5月 資本金 : 6,388百万円 市場情報 : 東証1部 7745

事業内容 : 電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、

工業計測機器、その他電子応用機器の研究開発・製造・販売

画像URL

https://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2019/0530 cal/calibration.jpg

<本件に関するお問い合わせ先>



TEL: 03-5391-6126 計測・計量事業推進部 山崎 哲夫

(取材・問い合わせ専用です。広告営業はお控えください)

https://www.aandd.co.jp